



国際会長 (IP) Jacob Kristensen (デンマーク)

“TRUST IN THE RIVER OF LIFE”

「命の川を信じよう」

会長 古賀 健一郎  
副会長 金子 功  
書記 金子 功  
会計 大高 治  
直前会長 古田 和彦

アジア太平洋地域会長 (AP) David Lua (シンガポール)

“Make a difference” 「変化をもたらそう」

監事 松島 美一  
ブリテン 伊藤 誠彦  
担当主事 奥蘭 一紀

東日本区理事 (RD) 板村 哲也 (東京武蔵野多摩)

「変化を楽しもう」

“Let's enjoy 'Changes' ”

湘南・沖縄部部长 (DG) 古田 和彦 (横浜)

「クラブを超えてワイズ間の交流を図り、共にYMCAに仕えよう」

横浜クラブ会長 (CP) 古賀 健一郎

「クラブ創立90周年の恵みの中、YMCAと共に未来を開く」

“Blessing of club 90<sup>th</sup> anniversary, open the future with YMCA”

### <今月の聖句>

押川 幸男

主の言葉がエリヤに臨んだ。「ここを去り、東に向かい、ヨルダンの東にあるケリトの川のほとりに身を隠せ。その川の水を飲むがよい。わたしは鳥に命じて、そこであなたを養わせる。」

また主の言葉がエリヤに臨んだ。「立ってシドンのサレプタに行き、そこに住め。わたしは一人のやもめに命じて、そこであなたを養わせる。」

(列王記上17章2-4、8-9節)

### 今月のひとこと

#### 『同盟監事就任の抱負』

齋藤 宙也



第2の故郷熊本を始め、全国の豪雨災害の被害につき、謹んでお見舞い申し上げます。

35歳、ユース最後の年にして、日本YMCA同盟の監事に就任し、オリエンテーションを経て、8月1日、理事会デビューをした。ちょうど今月である。

自分でも、こんなに早い段階で、全国を股にかける大公益法人の役員をやることになるとは思っていなかった。年齢もそうだが、約120年の同盟の歴史の中で、ノンクリスチャン

にして監事就任は珍事であろう(制度上、監事はノンクリスチャンでも就任の余地があるが。)

古田ワイズの後任であるが、当クラブとして、同盟監事のバトンを引き継いだということになる。設立90年の歴史はだてではない。

私の場合、たまたま弁護修習先の指導担当が熊本ワイズメンズクラブの重鎮であり、その指示のもとに新クラブに入ったという経緯である。すなわち、極めて偶然に、外発的にYとの関わりが始まった。クリスチャンではないし、ミッション系学校その他のキリスト教団体との関わりも全くなかった。すなわち、純粋に世俗的な立場からしかYを眺めることはできない。

普通の団体であれば、世俗の物差しで見えていけば足りるであろうが、もともと宗教をベースとした理念を有する団体の

#### 押川ワイズ 今月の聖句について

有名な預言者エリヤが、主の目に悪とされることを行っていたアハブ王から逃れるため、主が養ってくれるお方として用意してくださったのは、私たちの目からみると、不気味な鳥や貧しいやもめでした。これは驚きの出来事です。

今、かつて当然のように礼拝に集い、声高らかに讃美していたことが、新型コロナウイルス感染予防のため出来なくなってしまう。当然と思っていたことが実は当然ではなく、主の恵みであったことに改めて気づかされました。

そして、今まで当然と思っていたことが当然ではないということに改めて想いを馳せ、無意識に身に付いてしまった様々な偏見からも自由にされて、主がわたし達一人ひとりに用意してくださっている主の恵み(目に見えないので気づきにくいものですが)に感謝して一日いちにちを大切に歩いていきたい、と切に願います。

## <2020年7月例会実績 Zoom 併用開催>

在籍者	出席者	出席率	B F	
12名	メン 9名	75 %	今月分	
	メネット 0名	(メーキャップ	切手	0g
	コメント 0名	名を含む)	現金	0円
	ビジター 0名		年度累計	
	ゲスト 0名	前月修正	切手	0g
	合計 9名	出席率 %	現金	0円

## <8月の行事予定>

### CS、Yサ、パートナーシップ

日	曜	時間	行事内容	場所
7-9	木	10:00	AIDS 文化フォーラム	Zoom
20	木	17:30	横浜クラブ第二例会	Zoom
27	木	18:30	横浜クラブ第一例会	中央Y

場合、世俗の視点だけで考えてよいものか、時として悩むことが想定される。特に公益法人は、完全に世俗法に基づく団体である。しかし、世俗の発想だけで見ていくと、西洋かみそりではないが、切れ過ぎというか余計なところにまでメスを入れようとしてしまうおそれがある。常議員として横浜Yの設置法人の定款変更を審理した際、このようなジレンマを実感することとなった。

もちろん、郷に入っては郷に従えということもあるから、キリスト教系団体を見る際は、一クリスチャンでないため完全には理解できないとしても一できる限り特有の理念を理解する努力が必要である。一方、もともと私は、法律という完全に世俗のシステムの専門家である。本業では、基本的に、法律に適合するかどうかと損得を見ていけば足りるのであるが、今度はもう少し別の考慮要素を加えることになる。

「物事には、裏と表がある」と叫んでいた私の学部先輩がいるが、何事にも長所と短所がある。Yのことをよく知っている代わりに外部からの視点がなくなってしまうのも一長一短であり、外部からの視点は持っているがYのことを必ずしもよく知らないのも一長一短である。なかなか両立はできないが、両方のタイプを組み合わせれば相乗効果が得られる…と信じ、相乗効果を挙げられるよう努めてまいりたい。

## 「7月第一例会報告」

大高 治

日時 : 7月9日(木) 18:30~20:15  
 場所 : 横浜中央YMCA606号室 (Zoom 併用)  
 出席者 : 伊藤、大高、奥菌、金子 (Zoom)、古賀、斎藤、佐竹、田口 (Zoom)、古田  
 ビジター: 伊藤 (多摩南、Zoom)、加藤 (とつか)、日下部 (厚木、Zoom)  
 部長公式訪問: 古田部長、伊藤部書記

コロナ禍により3月の第二例会を最後に3カ月振りに開かれた会合は、伊藤ワイズの司会により開始された。青木担当主事に代わる奥菌主事、田口総主事の後任の佐竹総主事にとっては、久々の横浜クラブ例会への参加となりました。



佐竹さん、奥菌さん入会式  
立会人 古田部長、加藤利榮ワイズ

総会と新年度を迎えてのキックオフは横浜クラブにとって初のZoom 併用の新しい形式です。(なお、当クラブにとっては、6月25日(木)の第二例会もZoom でした) また、湘南・沖繩部の書記担当の伊藤ワイズを伴う古田部長の「部長公式訪問」も併せて実施されました。

1. 開会点鐘及び挨拶 (古賀会長)
2. ワイズの信条
3. 今月の聖句 (佐竹ワイズ)
4. ゲスト・ビジター紹介 (古賀会長)
5. 部長公式訪問の挨拶では、「YMCAの活動に寄り添いながら支援に務め、会員の増加が難しい中でも、複数のクラブの良いところを共有して、共同での活動が展開されるようにしたい」と述べられた。
6. 入会式は古賀会長の司式により、古田部長、加藤ワイズ立会の下、奥菌一紀、佐竹博の両氏が、ワイズの6つの目的に同意の意志表示をされ、古賀会長によるバッジ装着、加藤ワイズによる祝辞を経て、滞りなく執り行われた。(註:事務手続き上の入会日は、奥菌さん4月1日、佐竹さん5月1日ですが、例会見送りが続いたため、7月例会での入会式になったものです)
7. 総会では古賀会長が議長を務め、定足数(定数12名、出席者9名、委任状3名)を確認して議事を進め、第1号議案から6号議案まで全て全員の賛成にて可決された。特筆すべきは、
  - ・第4号議案の「役員と事業委員の確認」では、古賀新会長が「金子副会長にはZoomでの出席であっても、大所高所からの指導」を切望する旨発言された。
  - ・第5号議案の「運営方針と事業計画」では「90周年の年に当たり、YMCAと共にワイズの光を点し続け、90年歩みを支えて来た諸先輩に感謝し、その想いとつながりを大切にしたい」と



Zoom 併用例会  
日下部さん、金子さん、田口さん Zoom 参加



古賀会長はその想いを述べた。

- ・第6号議案では、予算は原案通りが良いが、「ユース負担金の2万円の集金もないこと」が確認された。

8. キックオフ例会では、第二例会をZoomの予約が取れれば、8月20日(木)17:30からとした。第一例会は卓話者大江氏(興望館常務理事、元横浜クラブ)、8月27日(木)が確認された。

9. その他

ビジター3名への感謝の弁が述べられ、ロバ献金は8千円でした。

## 「第1回部評議会報告」

伊藤 誠彦

日時：7月25日(土) 15:00~17:15

場所：横浜 YMCA 606 会議室 (Zoom 併用)

古田部長のもと湘南・沖縄部の第一回評議会が開催されました。評議会は部則第8条にある通り、部役員、クラブ役員から構成される部の最高意思決定機関です。

今年度の評議会構成員は36名で定足数は18名、出席者は、Zoom参加3名、委任状による参加12名を含む合計34名でした。第1回評議会では以下の7議案が審議され、いずれも拍手をもって承認されました。



- ① 2019-20年度第4回評議会議事録について
- ② 2019-20年度事業報告
- ③ 2019-20年度会計決算報告
- ④ 2020-21年度行事予定
- ⑤ 2020-21年度個別行事について(部大会、Y-Ys合同新年会)
- ⑥ 2020-21年度予算案
- ⑦ 次期部長、次年度次期部長の選出について

議案審議の後は、7月11日開催の区役員会の報告、各事業主査報告、エクステンション委員会委員長報告、各クラブ会長報告、YMCA報告と続き、締めくくりは監事講評、「各クラブはそれぞれに個性があり独自の活動をしているが、クラブを超えてワイズ間の交流を図ろうという古田部長の基本方針にある通り、より大きな目標を共有し、古田部長を支えていこう」と峯尾監事が締めくくられました。

評議会の詳細は、別途配布される議事録を参照いただきたいが、身近なトピックスをあげると次の通り。

- ① 新型コロナ禍対策として、今年度の部大会(於、とつかYMCA)では懇親会はなし。また、新年会(1月16日、中華街予定)は会食が中心になるため、その開催はコロナ様子見で、第二回評議会(11月28日)まで保留。
- ② チャリティーランは例年のように臨港パークに集合して開催するような形はとらない。障がい者支援の募金集めの

目的は追求するが、参加チーム毎の分散運営の形とする。

## 部長公式訪問報告

古田 和彦

7月から部長を拝命し、7月中に横浜クラブを含め、4クラブを訪問しました。横浜クラブ以外の様子を報告します。

まず、7月4日(土)横浜とつかクラブを訪問。19:00~20:30湘南とつかYMCAホールで行われました。書記の伊藤誠彦ワイズがご一緒くださいました。加藤ワイズの司会で開会。開会点鐘は前会長の浦出ワイズ、次いでワイズの信条を司会者が朗読、ワイズソングは省略しました。ビジターは私たち2人、ゲストとして後述のユニリーフから2人でした。次は部長挨拶で本年度の主題について話しました。

続いて、総会となり、吉原ワイズが議長を務めました。その中で、会長引継式が行われ、ここで会長が正式に交代しました。また、新役員が改めて皆さんの前で紹介されました。総会に次いで、山中奈子さんの入会式が行われ、部長が立ち会いました。とつかクラブは毎年、絵本を点字化する「UniLeaf」(ユニリーフ)という団体を支援していて、この日に年間の活動報告を受け、支援金を贈呈していました。閉会点鐘は新会長若木ワイズでした。全体で20名の出席でした。

7月22日(水)厚木クラブ訪問。18:30~20:00厚木YMCA4階教室。伊藤誠彦ワイズ、佐藤節子ワイズ(厚木)が同行者でした。司会は堀田ワイズ、日下部会長の点鐘で開会しました。ワイズソング、ワイズの信条は省略しました。次いで部長公式訪問の挨拶を行いました。

続いて、担当主事が交代したので、新しい担当主事阿部正伴さんの入会式を行い、部長が立ち会いました。総会は書面で事前に行われ、ここでは、その結果を承認することとなりました。ゲストはなく11名の出席でした。

7月24日(金)横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ訪問。14:30~16:15、会場は市営地下鉄センター南の「かみはし都築」。厚木同様、伊藤ワイズ、佐藤ワイズが同行。司会は辻ワイズ、開会点鐘は前会長の今城ワイズ。ワイズソング、ワイズの信条は小声で行う。今月の聖句・解説、お祈りは牧師である相賀ワイズがしっかりと行う。ビジター(私たち3名)、ゲスト1名が紹介されました。

次いで会長就任式、役員就任式を部長が司式しました。続いて、鴨下純久担当主事の入会式が部長の立会いの下、行われました。鈴木新会長から会長主題に基づく挨拶があり、その後、部長の公式訪問の挨拶を行いました。閉会点鐘は鈴木新会長。全体で20名の参加でした。

それぞれのクラブの特徴があり、勉強になりました。



## 第二例会報告

古田 和彦

日時：7月23日(木)17:00~18:15 (Zoom 開催)

出席者：伊藤、大高、奥菌、金子、古賀、古田

協議・確認・検討事項

### 1. 行事予定

- 資料により予定が示された。9/1(火)Y-Ys 協議会を追加する。

### 2. 協議・報告事項

#### 1) 8月例会開催(8/27)の内容・方法について

- 中央Yに集合しての例会+Zoom参加者による開催とし、食事は行わない。
- 内容は、大江浩氏による卓話(中村哲医師の活動を中心に卓話者自身の活動を加える)とし、他クラブやゲストにたくさん来ていただけるよう、声をかけていく。

#### 2) 今後の例会開催の原則

- 第1例会はZoom併用開催とする。
- 第2例会は集まらずにZoomにて行う。

#### 3) 8月第2例会

- 年間計画では行わないことになっているが、12月の90周年諸行事への準備のため、8/20(木)17:30からZoomにて行う。

#### 4) 8月ブリテン計画

- 原案通りの内容を承認した。8/22発行とする。
- ブリテンはクラブの公式文書なので、レビュー者は誤字等のチェックだけでなく、内容についても行うことを確認した。

#### 5) 90周年記念行事準備について

- 記念誌に載せる写真を求めている。適当なものがあれば提供願う。(伊藤ワイズ)
- 8/20第2例会で、開催の方法など方向性を決める。各自意見はそれまでに述べあつて、当日概要を定めることとする。

#### 6) 横浜クラブ90周年記念行事の一環として、9月、10月、11月の卓話者を定めたい。

- クラブの貴重な歴史を振り返り、それぞれの時代の事象について諸先輩の考えや行動を見つめ直したい。その意味で、次の方々をお願いする。9月は加藤利榮ワイズ(現とつかクラブ、当クラブ在籍35年)、それ以降に、高田一彦ワイズ(現千葉クラブ)、山根誠之元横浜YMCA総主事を予定する。

#### 7) 横浜クラブホームページ・パンフレットの整備を進める。90周年の今年、閲覧・配布が増えることに対処する。

#### 8) タウンニュース(中区・西区版)の取材を7/25(土)、大高ワイズのご尽力で古賀会長、古田湘南・沖縄部長が受ける。

#### 9) 会費は8月例会時に納入、若しくは振込にて行うこと。

クラスや神奈川県内の小学校・幼稚園・保育園などで指導を行っています。安全講習では、プールや海、川に泳ぎに行くときに注意すること、水の事故に遭っている人を発見した際に、いのちを助けるためにどのように対応すれば良いかを学びます。心肺蘇生法講習では、主に保護者の方、学校の先生や保育士の方々に救命処置の方法をお伝えしています。

2020年度は新型コロナウイルス感染予防のために講習会等の開催は見送りましたが、「着衣泳」と「心肺蘇生法」の動画を配信しています。

● 7月より九州を中心に甚大な被害が出ました記録的な豪雨は、浸水・洪水被害、土砂災害など、九州だけでなく、広島、静岡、岐阜、長野など各地で被害が広がりました。一方で新型コロナウイルス感染防止のため、ボランティアの活動を困難にしている状況もあります。横浜YMCAは全国にあるYMCAを通して、被災された人びとの困難に寄り添います。コミュニティの復興支援を目指し、全国のネットワークや特性を活かした活動を展開するために、緊急支援募金のご協力をお願いいたします。

● 第27回AIDS文化フォーラム in YOKOHAMAが今年も開催されます。8/7から8/9の期間でオンラインでの開催となります。「感染症予防の基本はウイルスを知ること」「宗教とAIDS」など例年と変わらぬプログラムを行う予定です。開会時には、湘南・沖縄部の古田和彦部長からご挨拶も予定しております。ぜひご参加ください。

### 8月例会プログラム

日時：8月27日(木)18:30~20:15

場所：横浜中央YMCA 606教室

司会：遠藤 喜七

- 開会点鐘及び挨拶 . . . . . 古賀会長
- ワイズの信条 . . . . . 全員
- 今月の聖句 . . . . . 押川ワイズ
- ゲスト・ビジター紹介 . . . . . 古賀会長
- 卓話「希望の扉~なぜなら、  
わたしは弱いときにこそ強いからです」  
興望館常務理事 大江 浩 氏
- ビジネス・報告 . . . . . 古賀会長
- Happy Birthday 田口 努、古賀 健一郎
- 閉会点鐘 . . . . . 古賀会長

例会報告：古田 和彦

### 9月の行事

日	曜	時間	行事内容	場所
1	火	19:00	第88回Y-Ys協議会	
10	木	18:30	横浜クラブ第一例会	中央Y
24	木	17:00	横浜クラブ第二例会	Zoom

当ブリテン及び横浜ワイズメンズクラブに関するお問い合わせは、YMCA奥菌一紀にご連絡下さい。

メール [okuzono\\_kazuyoshi@yokohamaymca.org](mailto:okuzono_kazuyoshi@yokohamaymca.org)

電話 045-661-0080



担当主事 奥菌 一紀

● 横浜YMCAでは、毎年6月から9月までウォーターセーフティー(水上安全)キャンペーンを全国のYMCAとともに展開しています。神さまから与えられた大切ないのちを守り育てるために、水難事故を未然に防ぐ技能の習得と水の事故に対する意識を高め、その対応策の周知に力を注いでいます。

具体的には着衣泳講習、安全講習、心肺蘇生法講習をYMCAの